

2026年1月6日

一般社団法人日本健康相談活動学会 編集委員会

英語論文執筆に関する留意事項

日本の学校保健、健康相談活動、養護教諭の職務等に関する研究成果は、近年、海外の研究者や教育関係者からも関心を集めています。本学会誌に英語論文として投稿する際には、以下の点に留意して執筆してください。

1. 海外読者への配慮

海外の読者は、日本の教育制度、学校保健の仕組み、養護教諭の専門性や役割について、必ずしも十分な理解を有しているとは限りません。そのため、日本国内では自明と考えられる事項であっても、省略せずに、海外読者が理解できるよう丁寧な説明を付すようにしてください。

2. 専門用語・制度の明確化

学校保健や健康相談活動に特有の用語や制度名については、英語訳を示すとともに、必要に応じて背景や定義、制度的な位置づけを補足してください。また、養護教諭(*Yogo Teacher*)に関する説明は、その養成制度、資格、職務範囲が国際的に独自であることを明示してください。

3. 研究成果を海外に発信する意義の明確化

なぜ本研究を海外読者に向けて発信する必要があるのか、その学術的・実践的意義を本文中で明示してください。日本の事例が海外の研究・実践にどのように寄与し得るのか、自国との比較可能性や普遍性の観点から示すことが望まれます。

4. 論旨の一貫性と論証の厳密性

英語論文としての論旨の明確さ、論証の厳密性、国際的に通用する研究倫理・方法論に沿った構成を心がけてください。

5. 査読における観点

本学会誌の査読では、研究の質と妥当性に加えて、上記の海外読者への配慮や国際的な意義の明確化についても指摘を行う場合があります。